

# 栄 さかえ小 ニュースレター

## 5年生 河川環境学習

5年生が霞ヶ浦環境科学センターの出前授業を活用して、11月26日（火）・27日（水）の2日間に分けて河川環境学習に出かけました。この学習は、5年生理科の「流れる水のはたらき」で学んだことを実際の河川で確認することを目的として、昨年度から実施しています。子供たちは上流と中流の河川を訪れ、周囲の環境や水の様子について観察を行いました。

最初に訪れたのは筑波山神社の脇を流れる男女川（みなのがわ）です。急な斜面に大きな岩が点在する地形や、比較的水量が少ない川の特徴をじっくり観察しました。子供たちは岩石の様子を確かめたり、サワガニを見つけたりして、上流特有の自然環境に触れることができました。また、パックテストを使った水質調査や透視度の測定も行い、上流の水の清らかさを実感しました。

次に訪れたのは、中流に位置する桜川の北条堰（ほうじょうぜき）です。ここでは河原に下りて、様々な種類の石を見比べたり、堰の役割について学んだりしました。子供たちは講師の説明に耳を傾け、河川と自分たちの生活との関わりについて理解を深めました。また、ここでもパックテストや透視度の測定を実施し、上流との水質の違いを比べることができました。

今回の学習を通して、子供たちは上流と中流では河川の環境や水の性質が異なることを肌で感じる事ができたと共に、普段の教室での学びと、実際に自然の中で得た経験を結びつけることができました。この学びを今後の理科の授業や生活の中で、さらに生かしていけるようになれば嬉しいです。



## プレコン「教育長賞」

本校1年生が生活科の授業で取り組んだ学校探検の成果をまとめたプレゼンテーションが、市のプレゼンテーションコンテスト「学習成果部門」で見事「教育長賞」を受賞しました。この学習は、子供たちが1日も早く、栄小学校に馴染むことができるようにと、校内を探検しながら様々な教室の様子を調べたり、インタビューしながら職員の名前と仕事を覚えられるようにしたりすることを目的に行われた学習でした。

代表に選ばれた4名の児童は、発表に向けて朝の時間を使い、毎日練習を重ねました。自分たちの学びをより良く伝えるために、話し方や声の大きさ、パフォーマンスなど、細かい部分にまで工夫を凝らしながら、熱心に準備を進めました。

11月22日（金）に、つくばカピオで開催された発表会では、子供たちは緊張した様子を見せることなく、堂々とした態度で発表に臨みました。ステージ上では、探検を通じて学んだことや驚き、気づきを生き生きと語り、会場に集まった来場者や来賓の方々から温かい拍手をいただきました。その姿は、自信と達成感に満ちあふれており、この8か月間での成長を感じました。

今回発表会に参加した子供たちは、友達と協力しながら学びを深める大切さや、一生懸命努力することで成果が実を結ぶ喜びを実感する貴重な経験となりました。この経験を今後の学びに活かすことで、さらに成長してくれることを期待しています。

